目　次

あいさつ
はじめに …… 1

第Ⅰ章　人間の成長・発達に必要なもの

1　教師からの贈り物 …… 4
2　教育的愛情に包まれて …… 5
3　子どもの変化に目を向けながら …… 6
(1)　内面的な変化 …… 6
(2)　身体的な変化 …… 8

第Ⅱ章　子ども・保護者・教師の思い

1　子どもの思い …… 10
(1)　大多数の子どもは健全 …… 10
(2)　大人への厳しい目 …… 10
(3)　小学生段階からの悩み …… 12
(4)　友人関係にイライラする子どもの特徴 …… 12
(5)　学年が上がるにつれて増加する悩みなど …… 14
(6)　認められる（ほめられる）ことが少なくなる中学生・高校生 …… 16
(7)　認められている子ども …… 18
(8)　心の居場所を持たない子どもの存在 …… 20

2　保護者の思い …… 22
(1)　大多数の保護者が「子どもの心は健全」 …… 22
(2)　子どもとの意識のズレ …… 22

3　教師の思い …… 26
(1)　子どもの意欲の無さや主体性の無さに悩む教師 …… 26
(2)　深刻な教育課題に悩む教師 …… 26
(3)　保護者の対応に苦慮する教師 …… 28
(4)　生徒指導に対する考え方の違い－連携の必要性を感じる教師 …… 29

第Ⅲ章　一人一人の子どもを深く理解するために

1　基本的欲求と心の成長 …… 31
2　心の安定を図ろうとする防衛機制 …… 32
3　発達課題 …… 34
4　学校教育とカウンセリング …… 35
(1)　教師に求められる多様なかかわり …… 35
(2)　カウンセリングの必要性とカウンセリングに対する批判 …… 36
(3)　教師とカウンセラーが相互理解を図りながら …… 37
5　基本的な人間関係 …… 39
6　子どもの発育・発達とスポーツ …… 40
(1)　発育期のスポーツ …… 40

(2) 体力について ……40
(3) 発育・発達とスポーツ ……42
(4) 運動部活動の指導にあたって ……42

第Ⅳ章　児童生徒理解に基づいた指導に向けて

1　開発的・予防的な取組の充実に向けて ……43
(1) 信頼関係をはぐくむために ……43
(2) 子どもの思いや考えを大切にした教育実践 ……47
(3) 小学校・中学校の連携をとおして ……56
(4) 地域の教育力を活用して ……57

2　問題を抱えた子どもへの取組の充実に向けて ……59
(1) 問題行動の背景と基本的な対応 ……59
(2) いじめへの対応 ……61
(3) 教師の連携と協力体制の中で ……64
(4) 保護者との連携を図りながら ……66
(5) 関係諸機関との連携を図りながら ……67

まとめ ……73
索引 ……76
資料 ……78

本文中の事例・資料

事例1　突発的な子どもの行動に悩む保護者(P38)
事例2　執拗に継続するいじめ(P62)
事例3　中途退学を踏みとどまって(P64)
事例4　保護者の気持ちを受けとめて(P66)
事例5　関係機関との連携(1)－暴力を繰り返す子ども－(P67)
事例6　関係機関との連携(2)－親の期待の重圧の中で－(P69)
事例7　関係機関との連携(3)－性非行にはしる子ども－(P71)

資料1　子どもとの信頼関係を深めたと思うきっかけ(P44)
資料2　子どもに不満や不信感を抱かせたと思うきっかけ(P44)
資料3　子どものやる気を左右する教師の言葉かけ(P45)
資料4　子どもが話そうとする気持ちを左右する教師の態度(P45)
資料5　子どもの性格と叱る時の考慮事項(P46)
資料6　子どもの感想(1)－構成的グループエンカウンターの手法を活用して－(P49)
資料7　教師の感想－構成的グループエンカウンターの手法を活用して－(P49)
資料8　子どもの感想(2)－構成的グループエンカウンターの手法を活用して－(P51)
資料9　子どもの感想(3)－子どもの生活とかかわりをもった教材の工夫－(P51)
資料10　子どもの感想(4)－子どもの生活とかかわりをもった教材の工夫－(P51)
資料11　ゼロ君からの手紙(P52)
資料12　子どもの感想(5)－ロール・プレイングを活用して－(P55)
資料13　小・中学校の連携(P56)
資料14　子どもの感想(6)－地域の教育力を活用して－(P57)
資料15　スクールソーシャルワーク推進事業(P72)